

江戸の女装と男装

2018年3月2日(金)～3月25日(日)

※ 期間中、一部展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

①3月2日(金)～14日(水) ②3月15日(木)～25日(日)

※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

	絵師名	作品名	年代	判型	所蔵先	①	②
1階	菊川英山	青楼仁和嘉全盛遊	文化8～10年(1811～13)頃	大判3枚続	個人蔵		
	落合芳幾	新吉原角街稲本楼ヨリ 仲之街仁和賀一覽之図	明治2年(1869)8月	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	落合芳幾	獅子王二和賀全盛遊	明治2年(1869)8月	大判3枚続	太田記念美術館		
	楊洲周延	新吉原仁和賀の賑	明治21年(1888)8月	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	楊洲周延	新吉原吉徳社御祭礼の図	明治20年代頃	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	喜多川秀麿	青楼仁和嘉 助六所縁の江戸桜	文化9年(1812)	間判	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	二代喜多川歌麿	青楼仁和嘉 江戸産富士白酒	文化7～11(1811～14)頃	間判	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	歌川国貞	美人合 俄	文政12年(1829)頃	大判	太田記念美術館		
	月岡芳年	風俗三十二相 にあいさう 弘化年間廓の芸者風俗	明治21年(1888)4月	大判	太田記念美術館		
	歌川芳藤	神田御祭礼飯田町中坂上ル図	嘉永2年(1849)頃	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	歌川国貞(三代豊国)	神田大明神 御祭礼之図	弘化2年(1845)頃	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	梅堂国政	勇肌祭礼賑	明治17年(1884)8月	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	豊原国周	花競神田祭礼 げい者新駒屋のお福 中村福助	明治17年(1884)8月	大判	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	豊原国周	花競神田祭礼 げい者小槌のおきの 助高屋高助	明治17年(1884)8月	大判	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	歌川貞秀	山王御祭礼之図	嘉永5年(1852)6月	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	無款	山王祭	寛政～文化(1789～1818)頃	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	歌川国芳	祭礼行列	天保15年(1844)頃	中判6枚	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	歌川芳艶	新材木町附祭礼	文久2年(1862)5月	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
	歌川芳艶	新材木町附祭礼	文久2年(1862)5月	大判3枚続	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫		
2階	菊川英山	女虚無僧	文化6～10年(1809～13)頃	大判縦2枚続	個人蔵		
	歌川国貞(三代豊国) ／歌川広重	双筆五十三次 荒井	安政2年(1855)4月	大判	太田記念美術館		
	石川豊信	若衆三幅対	寛延～宝暦(1748～64)頃	31.4×44.6cm	太田記念美術館		
	奥村政信	足袋の紐	延享～宝暦前期(1744～56)頃	42.7×30.5cm	太田記念美術館		
	月岡芳年	月百姿 賊巢の月 小碓皇子	明治18～25(1885～92)頃	大判	太田記念美術館		
	月岡芳年	月百姿 五條橋の月	明治21年4月	大判	太田記念美術館		
	歌川国貞(三代豊国)	対牛楼	嘉永5年(1852)正月	大判3枚続	個人蔵		
	歌川国芳	里見八犬伝 犬田小文吾悌順 犬坂毛野胤智	嘉永2～4年(1849～51)頃	大判2枚続	個人蔵		
	歌川国貞(三代豊国)	『児雷也豪傑譚語』	嘉永5年(1852)7月	大判2枚続	早稲田大学演劇博物館		
	歌川国貞(三代豊国)	八代目市川團十郎の巫福寿宝子実八児雷也	嘉永5年(1852)7月	大判	早稲田大学演劇博物館		
	歌川国貞(三代豊国)	『しらぬひ譚』	嘉永6年(1853)4月	大判2枚続	個人蔵		
	歌川国貞(三代豊国)	『しらぬひ譚』	嘉永6年(1853)4月	大判2枚続	個人蔵		
	歌川国貞(三代豊国)	『三人吉三廓初買』	安政7年(1860)正月	大判2枚続	早稲田大学演劇博物館		
	歌川国貞(三代豊国)	『三人吉三廓初買』	安政7年(1860)正月	大判3枚続	太田記念美術館		
	歌川国貞(三代豊国)	豊国漫画図絵 弁天小僧菊之介	万延元年(1860)9月	大判	太田記念美術館		
	落合芳幾	『青砥稿花紅彩画』	文久2年(1862)3月	大判3枚続	早稲田大学演劇博物館		
	豊原国周	『小春穩沖津白浪』	元治元年(1864)11月	大判2枚続	早稲田大学演劇博物館		
	歌川広重	巴御前	文政(1818～30)初期頃	大判	太田記念美術館		
	月岡芳年	芳年武者无類 阪額女	明治19年11月	大判	太田記念美術館		
	豊原国周	俳優白浪当立者 人丸於六 沢村田之助	元治元年(1864)5月	大判	太田記念美術館		
	月岡芳年	つき百姿 水木辰の助	明治24年(1891)6月	大判	太田記念美術館		

東洲齋写楽	三代目瀬川菊之丞の田辺文蔵女房おしづ	寛政6年(1794)5月	大判	太田記念美術館	
歌川豊国	『清和二代滋源氏』	寛政8年(1796)11月	大判	太田記念美術館	
歌川豊国	『封文其名題』	文化10年(1813)5月	大判 縦3枚続	太田記念美術館	
歌川国貞	楽屋錦絵二編 十枚之内 五代目岩井半四郎	文化9年(1812)3月	大判	個人蔵	
歌川国貞	不二都久葉あいあい傘	天保2年(1831)頃	団扇絵判	個人蔵	
歌川国貞(三代豊国)	源氏見立八景之内 空蟬暮雪 から衣	安政5年(1858)8月	大判	太田記念美術館	
豊原国周	三代目沢村田之助(死絵)	明治11年(1878)7月	大判	太田記念美術館	
守川周重	隅田川納涼の役者	明治13年(1880)2月	大判3枚続	太田記念美術館	
勝川春好	三代目瀬川菊之丞の女助六	天明5年(1785)2月	大判	太田記念美術館	
梅堂豊斎(国政)	五代目中村芝翫の女暫	明治34年(1901)11月	大判3枚続	早稲田大学演劇博物館	
歌川国貞	『臯富士曾我初夢』	文政8年(1825)正月	大判3枚続	早稲田大学演劇博物館	
歌川国貞	『御国入曾我中村』	文政8年(1825)2月	凸型4枚続	早稲田大学演劇博物館	
歌川国貞	『隅田川花御所染』	天保3年(1832)3月	大判3枚続	個人蔵	
歌川国貞(三代豊国)	『雲艶女鳴神』	嘉永7年(1854)6月	大判 縦2枚続	早稲田大学演劇博物館	
歌川国芳	『新造艦奇談』	嘉永5年(1852)5月	大判2枚続	早稲田大学演劇博物館	
歌川国貞(三代豊国)	初代坂東しうかの清玄尼	嘉永5年(1852)8月	大判	個人蔵	
鳥居清長	やつし寒山拾得	安永8年(1779)	柱絵判	太田記念美術館	
鈴木春信	やつし費長房	明和2年(1765)	20.6×27.0cm	太田記念美術館	
喜多川歌麿	見立六歌仙	寛政4～5年(1792～93)頃	大判2枚続	太田記念美術館	
歌川国貞	玄徳風雪訪孔明見立	文政3年(1820)頃	大判3枚続	太田記念美術館	
歌川国貞(三代豊国)	今様見立土農工商	安政4年(1857)8月	大判3枚続	太田記念美術館	
喜多川歌麿	高名美人見たて忠臣蔵 忒たんめ	寛政6～7年(1794～95)頃	大判	太田記念美術館	
鳥文齋栄之	見立五人の茶屋女	寛政5年(1793)頃	横大判	太田記念美術館	
歌川豊清	新吉原仁和歌 女作浪花湊 つるや のふ	文化9～文政3年(1812～20)頃	大判	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫	
歌川国芳	見立廿四孝 大舜	嘉永7年(1854)10月	大判	太田記念美術館	
豊原国周	見立昼夜廿四時之内 午后九時	明治24年(1891)1月	大判	太田記念美術館	
無款	山王御祭礼 聖代行の四君子	嘉永7(1854)	大奉書1枚(35.5×51.5cm)	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫	
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 山王御宮	安政4年(1857)11月	大判	太田記念美術館	
楊洲周延	見立十二支 申 南伝馬町花車	明治26年(1893)8月	大判	国立音楽大学附属図書館蔵 竹内道敬文庫	
歌川広重	東海道五十三箇会 四十四 四日市 諏訪明神祭礼	嘉永2～4年(1849～51)頃	大判	太田記念美術館	
大森善清	「よろひ桜」は 時宗 五郎丸	元禄16年(1703)頃	大判	太田記念美術館	
月岡芳年	月百姿 高倉月 長谷部信連	明治19年(1886)8月	大判	太田記念美術館	
豊原国周	見立八犬伝ノ内 対牛楼	明治16年(1883)頃	大判	個人蔵	
歌川国政	三代目瀬川菊之丞の一味斎娘おその	寛政8年(1796)9月	細判	太田記念美術館	
歌川国貞(三代豊国) ／歌川広重	双筆五十三次 三嶋	安政元年(1854)8月	大判	太田記念美術館	
歌川国貞(三代豊国)	近世水滸伝 鬼神の於松 坂東志うか	文久2年(1862)閏8月	大判	太田記念美術館	
鳥居清満	路考	宝暦～明和(1751～72)頃	細判	太田記念美術館	
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次の内 金谷 朝顔	嘉永5年(1853)3月	大判	太田記念美術館	
歌川芳虎	『御攝曾我一座魁』	慶応3年(1867)2月	大判2枚続	太田記念美術館	
歌川広重	初代尾上松緑の岩藤	文政4年(1821)3月	細判	太田記念美術館	
西村重長	やつし琴高	寛延2年(1749)	細判	太田記念美術館	
勝川春扇	やつし玄徳雪中訪孔明	文化3～文政3年(1806～20)頃	横大判	太田記念美術館	